



給食だより

令和元年 12月20日
陸別町給食センター

がっこうきゅうしょく れきし 学校給食の歴史について



がっこう
学校
きゅうしょく
給食の
はじ
始まり

日本の学校給食は、明治22年に貧しくて生活に困っている子どもたちを対象に無償で出されたものでした。その後、心身の健全な発達と教育上の役割が認められ、昭和29年に学校給食法が制定され、学校教育の一環になりました。

がっこうきゅうしょく
学校給食の
こんだて うつ か
献立の移り変わり



めいじ ねん
明治22年




おにぎりとお
塩さけと
漬物

しょうわ ねん
昭和22年




脱脂粉乳と
缶詰を使った
スープ

しょうわ ねん
昭和25年






パンと
おかずと
脱脂粉乳の
ミルク

しょうわ ねん
昭和52年







ごはんが
中心の
献立と
牛乳

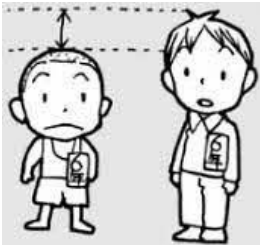
げんざい
現在



地場産品を
使った料理
などの
ふるさと給食

せんじちゅう 戦時中は...

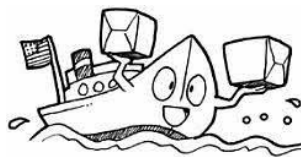
食材が手に入らなくなってしまい、給食は中止されてしまいました。この頃は栄養失調の子どもも多く、



小学6年生は、今の小学4年生くらいの体の大きさでした。

せんそう おわ 戦争が終わってから...

昭和20年の終戦後、食糧不足で給食が再開できるような状況ではありませんでしたが、その後世界から送られてきた物資で、また給食をスタートすることができました。

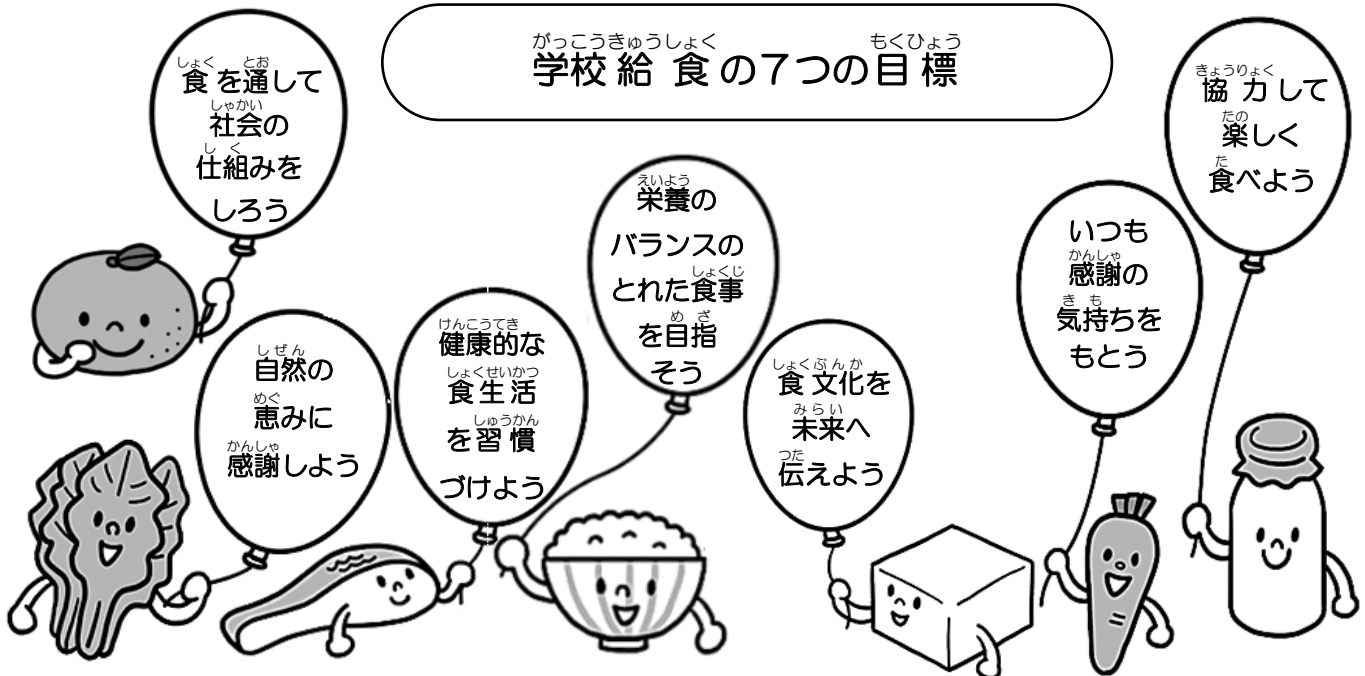


げんざい きゅうしょく きょうしょく じかん 現在の給食は共食の時間

みんなで楽しく食事をするためには、基本的な食事のマナーを身につけましょう。相手を思いやり、楽しい雰囲気の中で食べられるように心がけましょう。



がっこうきゅうしょく もくひょう 学校給食の7つの目標



- 食を通して社会の仕組みをしよう
- 自然の恵みに感謝しよう
- 健康的な食生活を習慣づけよう
- 栄養のバランスのとれた食事をめざそう
- 食文化を未来へ伝えよう
- いつも感謝の気持ちをもとう
- 協力して楽しく食べよう